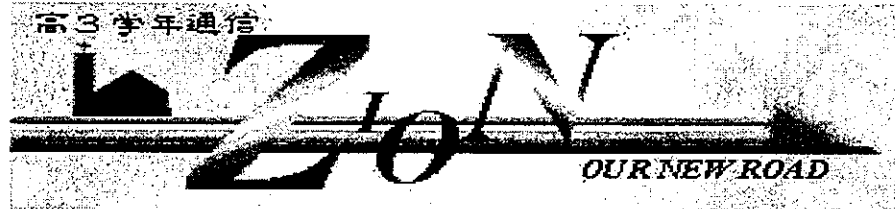


K



http://www.meigaku.ac.jp/  
 高校職員室直通ダイヤル 052-721-5276 【8:05~8:20は避けてください】

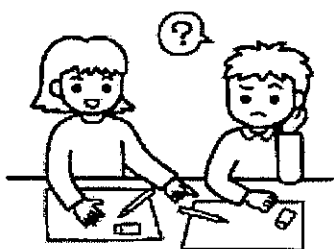
2016年度  
 名古屋高等学校  
 高3学年会  
 毎週月曜日発行  
 4月25日  
 第3号

## 受験生としての自覚のために

気がつけば受験の年である高3が始まってはや一ヶ月が経とうとしています。そしてすぐ目の前には世間的には輝かしいGWが控えています。ある意味皆さんにとっても、受験生としてしっかりと腰を据えて勉強できるよい輝かしい期間と言えるでしょう。当然最高学年として部活動等にも精が出ている諸君もいるでしょうから、一概には言えません。しかし多くのみなさんが「そろそろ本気でやらなければ…」と思い始めているでしょう。というより思っているでしょう。時間的な目安として一日9時間以上で…などと言われるところですが、やはりなんといっても勉強は中身が大切です。そこで難しいのが、その適切なやり方は人それぞれで違う場合が多いことです。まずは誰かに勧められた方法を試してみたり、他人の勉強法を真似してみたりして探ってきた、というのが現状でしょうか。しかしただ勉強をしてインプットして満足をしていないでしょうか。インプットしたらアウトプットがしっかりできるかどうかは鍵かと思われまます。そのときにはかならず手を使って問題を解くなりしてください。それをなんとなくこなして終わっているだけでは、自分が本当にインプットできていかどうかは測れません。そして本気で取り組んだときだけ、失敗を経験することになります。その失敗は人が成長するには必ず必要なものです。本気で取り組んできたことが失敗すると方向転換を余儀なくされることがあります。ですがその方向転換は、その前に取り組んできたことが本気であればあるほど、また本気で取り組むことができます。「失敗は成功のもと」なんて言葉がありますが、まさに本気で挑み続けている人にはぴったりの言葉です。失敗したときは落ち込むでしょうが、次の行動を本気で考えるチャンスでもあります。ただなんとなく勉強しているだけの人は、自分の失敗にも気づきません。そして「なぜか成績が伸びない」とぼ

やき始めます。これは当然勉強に限ったことではありません。いまの自分をもう一度謙虚に見つめ直してみてください。自分のしていることは「正しい」と視野が狭くなっていませんか？本番で成功するために、「今」本気で失敗してみてください。

ここでイチロー選手の言葉を紹介したいと思います。皆さんもご存じの選手ですが、そのイチロー選手が日米通算4000安打を放った後の記者会見の全文記事を目にしたことを私は今でも鮮明に覚えています。イチロー選手の一言一言は非常に印象に



残るものばかりですが、そのなかでも特に印象に残っているフレーズを紹介したいと思います。

「誇れることがあるとすると、4000のヒットを打つには、僕の数字で言うと、8000回以上は悔しい思いをしてきているんですね。」

イチロー選手というのは、もともとネガティブなワードをそんなに使いません。「苦しい」とか「つらい」とか自分が努力をするうえで必ずぶち当たるこれらの感情の言葉ならなおさらです。その中で使った「悔しい」という言葉はイチロー選手がこれまで積み重ねてきた努力の中のほんの一部の感情だと思えます。そんな一部の感情でさえ8000という数字が出てきましたが、その他の誰にも言えない「苦しい」などの感情を合わせたらどれだけの苦労を重ねてきたのでしょうか。到底はかりしれません。

プロの中でも、あそこまでの超一流選手と私たちとを単純に同じものさしで測るのは横着な部分もありますが、やはり成功(イチロー選手にとってこの言葉も嫌がるものの一つですが)してきた人には、それ相応の苦労があります。私たちは、成功を収めた人の、成功した部分にはフォーカスをあてますが、そこに至るまでの過程を深く考える人は多くはありません。成功の裏には必ずその成功の何倍もの苦労を重ねています。みなさんは、こんな実は当たり前なことを理解しているでしょうか。

やはり自分の志望する大学に入るためにもそれ相応の努力が必要です。苦労を重ねないような人が期待するような進路を勝ち取れるわけがありません。これまで要求されていた基礎固めの部分は根気が要って苦しかったかもしれません。しかしそれを避けていては学力の成長は見込めないし、これからの充実した時が過ごせません。今一度日頃の自分の努力と志望校との距離を確かめてください。まだまだいろんな部分で甘いところが随所にあるはず。イチロー選手のようにとは言いませんが、これからの行動で、少しでも先ほどの言葉に近付けられるようになってほしいと願っています。成功した人をただ「すごい」と感想を言うだけでなく、なぜ成功できたのかということをしっかり分析し、日々の自分たちの行動に生かしていかけてもらいたいものです。

### 【今後の予定】

- |    |                 |                       |
|----|-----------------|-----------------------|
| 4月 | 25日(月) ~ 26日(火) | 進研模試                  |
|    | 29日(金)          | 昭和の日                  |
| 5月 | 2日(月)           | 防災避難訓練、生活規律強調旬間(～13日) |
|    | 3日(火)           | 憲法記念日                 |
|    | 4日(水)           | みどりの日                 |
|    | 5日(木)           | こどもの日                 |
|    | 7日(土)           | 学校休業日                 |
|    | 11日(水)          | B週 高校一斉朝礼             |
|    | 14日(土)          | 学校休業日                 |
|    | 16日(月)          | 午前授業 *中間テスト           |
|    | 17日(火) ~ 20日(金) |                       |

## 名古屋高等学校が SGH アソシエイトに指定される

2016年度から名古屋高等学校は文部科学省によりスーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)アソシエイトに指定されました。SGH とはグローバル・リーダー育成に資する教育を通して、社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力・問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を目標とする学校のことです。

文部科学省からの指定を受けて、名古屋高等学校は、目指すべきグローバル人物像を設定し、国際化を進める大学、企業等と連携を図り、グローバルな社会課題、ビジネス課題をテーマに横断的・総合的な学習、探求的な学習を行うことができます。

早速全国の SGH、SGH アソシエイト指定校で学ぶ高校 2,3 年生に向けて、関西学院大学が主催する「関西学院世界市民明石塾」の案内が届きました。これは元国連事務次長で現在関西学院大学 SGU 招聘客員教授の明石康氏らによる、日本の国連加盟 60 周年を記念して「グローバルリーダー」を目指す高校生を、「グローバルリーダー」たちが指導するというプログラムです。

文科省から指定を受けたことにより、このようなプログラムにも参加できることになりました。また文科省は下記のようなスーパー・グローバル・ユニバーシティ(SGU)も指定しています。

名古屋高等学校は SGH アソシエイトとして、「環境・経済・社会の統合的な発展」に向けて行動できるリーダーを育成したいと考えています。

\*参考 文部科学省指定 SGU 37 大学

トップ型:世界大学ランキングトップ 100 を目指す力のある、世界レベルの教育研究を行うトップ大学

【国立】北海道大学:北海道 【国立】東北大学:宮城 【国立】筑波大学:茨城

【国立】東京大学:東京 【国立】東京医科歯科大学:東京 【国立】東京工業大学:東京

【国立】名古屋大学:愛知 【国立】京都大学:京都 【国立】大阪大学:大阪 【国立】広島大学:広島

【国立】九州大学:福岡 【私立】慶應義塾大学:東京 【私立】早稲田大学:東京

グローバル化牽引型:これまでの実績をもとに先導的試行に挑戦し、日本の社会のグローバル化を牽引する大学

【国立】千葉大学:千葉 【国立】東京外国語大学:東京 【国立】京都工芸繊維大学:京都

【国立】金沢大学:石川 【国立】東京芸術大学:東京 【国立】長岡技術科学大学:新潟

【国立】豊橋技術科学大学:愛知 【国立】奈良先端科学技術大学院大学:奈良 【国立】岡山大学:岡山

【国立】熊本大学:熊本 【公立】国際教養大学:秋田 【公立】会津大学:福島

【私立】国際基督教大学:東京 【私立】上智大学:東京 【私立】法政大学:東京

【私立】東洋大学:東京 【私立】明治大学:東京 【私立】立教大学:東京

【私立】芝浦工業大学:東京 【私立】創価大学:東京 【私立】国際大学:新潟

【私立】立命館大学:京都 【私立】関西学院大学:兵庫 【私立】立命館アジア太平洋大学:大分

2016年4月11日

名古屋中学・高等学校

保護者のみなさまへ

名古屋中学・高等学校

校長 高橋 潤

宗教部長 大藪博康

## 「聖書を学ぶ会」のご案内

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

新しい年度がはじまりました。今年度も学校の教育活動に対する、ご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

保護者の皆様との「聖書を学ぶ会」を下記の日時で開催いたします。聖書を読んでキリスト教について学び、自由に語り合う時をもちたいと思います。

自由参加ですので、どうぞお気軽にご参加ください。

日時:2016年5月27日(金)、6月24日(金)、7月19日(火)

9月30日(金)、10月28日(金)、11月25日(金)

12月9日(金)

2017年1月27日(金)、2月24日(金)

16:30~18:00

(時間は昨年度と変更しました。)

場所:名古屋中学・高等学校 第3会議室 (1階エントランス 階段下)

参加者:名古屋中学・高等学校在校生の保護者

高橋潤校長 大藪博康 本校教員

\*聖書・讃美歌は学校に用意してあります。

\*お車での来校はご遠慮ください。